

令和 2 年 5 月 2 9 日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

副会長 今 村 聡

常任理事 釜 范 敏

厚生労働省に開設する Web サイト「医療のお仕事 Key-Net」等を通じて行う  
医療人材等の緊急的な確保を促進するための取組（緊急医療人材等確保促進プラン）について

今般、厚生労働省では、今後の新型コロナウイルス感染症患者の急増やクラスター発生時に、医療機関や保健所等において迅速に医療人材等を確保できるよう、「緊急医療人材等確保促進プラン」として、新たに開設する Web サイト「医療のお仕事 Key-Net」等を通じてマッチングを行うこととなり、本会に対しても協力方依頼がありました。

**【 1. 概要】 ※別添の概要図をご参照ください**

全国の医療機関等における人材の募集情報を、国が G-MIS（新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム） を通じて把握し、それらの情報を医療関係団体、ハローワーク、民間職業紹介事業者等を通じて求職者に提供した上で、厚生労働省に新たに開設する Web サイト「医療のお仕事 Key-Net」や都道府県等においてマッチングを行うものです。本取組には、日本医師会女性医師バンクも協力いたします（女性医師バンクの対応については後述）。

募集情報の登録開始は、5月29日からです（「医療のお仕事 Key-Net」の公開は6月上旬と聞いています）。本システムの利用にあたって手数料等はかかりません。

**【 2. 募集情報の入力（医療機関等）】**

本システムを通じて人材募集をする場合、G-MIS の Web フォームにご入力ください。

<https://covid-19-monitoring.cybozu.com/k/#/portal>

登録した情報は「医療のお仕事 Key-Net」に掲載されますが、その際には全ての情

報を公開とするか、具体的な医療機関名・所在地（市町村より細かい情報）・担当者連絡先を伏せた形（マスキング処理）で公開するかを選択でき、後者を希望する場合は「マスキング処理を希望する」のチェックを入れる必要があります。

詳細は、以下の資料をご確認ください。

- ・ 募集情報登録票
- ・ 別添 1 募集情報の登録に当たっての留意事項について
- ・ 別添 2 Web フォーム入力マニュアル
- ・ 別添 4 医療機関向けチラシ

### 【3. マッチング】

求職者は、「医療のお仕事 Key-Net」を通じて医療機関に問い合わせや応募を行い、同サイト上でオンライン面接や採用結果の通知まで行うことが可能とのことです。

また、募集情報はハローワークやナースセンター等にも提供されるため、求職者がこれらの機関に来所する可能性もあり、募集情報の内容の確認や、各医療機関への求人申込みの勧奨がある可能性があるとのことです。

### 【4. 研修】

本システムの利用にあたっては、採用者に研修（講義は動画の視聴でも可）を受講させることが条件となっています。研修の内容は、「感染管理の講義・実技実習、医療安全の講義」が必須で、少なくとも2時間程度の内容とすることが望ましいとされています。動画教材として、日本医師会生涯教育 e-ラーニング（会員限定）やホームページに掲載している感染防護具の着脱手順動画も利用可能です。

詳細は、別添 1 「募集情報の登録に当たっての留意事項について」をご参照ください。（実技実習は、例えば感染防護具の着脱等がよく、その際に使用する防護具は練習用もしくは練習のための代用品等で対応可能であること、研修のタイミング・内容は採用者の経験年数・ブランク等を勘案して医療機関の判断によることを確認済み）

### 【5. 日本医師会女性医師バンクの対応等について】

女性医師バンクでは、厚生労働省から提供された情報をもとに、女性医師バンクに登録している求職者にメールで情報提供いたします。応募があった場合には、コーディネーターが勤務条件等の調整を行います（添付の概要図をご参照ください）。

また、本会より、都道府県医師会宛に、マスキングされた募集情報をメールにてお送りいたしますので、特にドクターバンク事業を実施している都道府県医師会におかれましては、求職者への情報提供等について、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただきますとともに、貴会管下郡市区医師会、関係医療機関への周知方につき、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

<送付資料>

- ・ 厚生労働省に開設するWebサイト「医療のお仕事 Key-Net」等を通じて行う医療人材等の緊急的な確保を促進するための取組（緊急医療人材等確保促進プラン）の実施に向けた準備について（令和2年5月27日付 厚生労働省事務連絡）
- ・ 緊急的に医療人材等の確保を促進する取組（概要図）
- ・ 厚生労働省医師確保対策への女性医師バンクの対応について（概要図）

# 緊急的に医療人材等の確保を促進する取組【緊急※医療人材等確保促進プラン】

対象職種：医師/保健師/助産師/看護師/准看護師/看護師/臨床放射線技師/臨床検査技師/臨床工学士/薬剤師/救急救命士/事務職  
 (各資格法において定める範囲内の業務の実施に限る)

G-MIS: 新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム



募集情報の更新を通知

民間事業者 (CSR)

関連団体

ハロワーク (既存の取組を強化)

※CSR: 企業の社会貢献活動

Push型で登録している医療有資格者などにメール等で案内

求職者

## 募集情報 (全国よりG-MISを通じて受付)

- ・ マッチング後に研修を受講させることを募集情報登録の条件とする
- ・ 希望に応じ、医療機関名等を一般非公開として登録することが可能

## 厚生労働省Webサイト「医療のお仕事 Key-Net」

都道府県調整本部を代替 / 広域調整

厚生労働省本省が運用するWebサイト「医療のお仕事 Key-Net」で、官民のノウハウを活かしてスピーディーなマッチングを実施



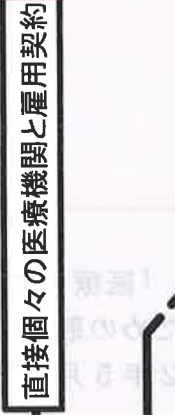
専門Webサイトの設置  
求職者が募集情報を閲覧・応募可能

Webシステムを活用したプラットフォームを構築

## 都道府県調整本部

民間事業者も含めた外部人材の活用※によりマッチングを行う

(※緊急包括支援交付金の活用が可能)



都道府県ナースセンター (紹介と研修4/29実施)

研修

## 研修受講 (外部機関による研修を含む)



※新型コロナウイルス感染症対策のための臨時的な取組  
 集約  
 求職者情報の流れ

※新型コロナウイルス感染症対策のための臨時的な取組



## ～医療人材の確保にご活用ください～

新型コロナウイルス感染症に対応する医療人材等の募集を行う際は、厚生労働省が新たに開設する Web サイト「医療のお仕事 Key-Net」をご活用ください。

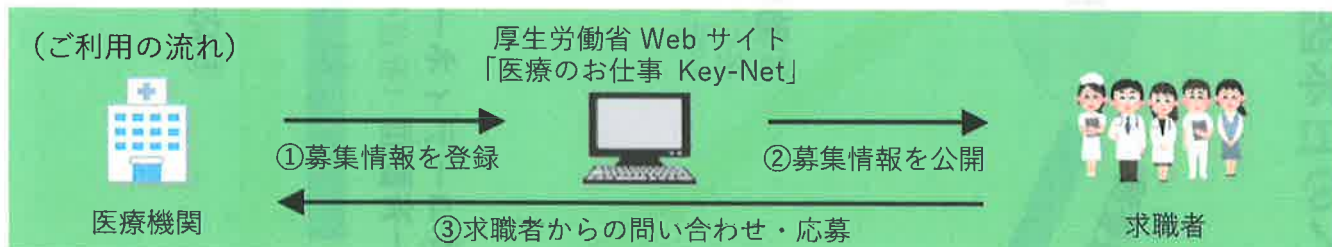
- 日々、新型コロナウイルス感染症への対応にご尽力いただき、ありがとうございます。
- 今後、新型コロナウイルス感染症の再拡大にそなえ、医療機関において、必要な場合に迅速に医療人材を確保することができるよう、新型コロナウイルス感染症対策のための臨時的な取組として、医療機関の人材募集情報と求職者のマッチングを行う Web サイト「医療のお仕事 Key-Net」を厚生労働省に新たに開設することとなりました。
- 医療機関から G-MIS の Web フォームを通じて国に登録していただいた人材募集情報を、「医療のお仕事 Key-Net」の Web サイト上で公開します。同 Web サイト上で、求職者からの問い合わせ・応募への対応、オンライン面接や採用結果の通知まで行うことが可能です。

※G-MIS：新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム

- 本取組を通じて医療人材を採用する際は、採用者に感染管理や医療安全等に関する研修（eラーニングによるものを含む）を受講させることが条件となりますが、利用に当たって手数料等は一切発生しませんので、ぜひ、ご活用ください。

※研修の実施は、採用する医療機関で行うものほか、必要に応じて外部で実施されている研修を活用することも可能です。  
※募集情報を登録した場合でも、充足に至らない場合があることをあらかじめご了承ください。

- G-MIS への募集情報の登録方法など、詳細は別添資料をご覧ください。



## (主な特長のご紹介)

- ★ 本取組の利用に、**手数料等は一切発生しません**
- ★ 迅速に募集を行えるよう、**Web システムを通じて簡単に募集情報を登録可能**
- ★ **女性医師バンク、ナースセンター、民間職業紹介事業者等に登録中の求職者に新規募集案件をご案内**  
※CSR（企業の社会貢献）活動の一環として、民間事業者が時限的に無償協力
- ★ **非公開募集も可能**（医療機関名・所在地詳細等を一部非公開にできます）
- ★ Web サイト上の**管理画面**で、求職者からの**問い合わせ・応募の管理、オンライン面接**等の様々な手続きが可能
- ★ 採用者には**厚生労働省の提示する研修（無料・数時間程度～）を受講させることが条件**となります

## 利用画面イメージ



募集情報の登録はこちら  
(G-MIS Web フォーム)



<https://covid-19-monitoring.cybozu.com/k/#/portal>

# 厚生労働省医師確保対策への日本医師会女性医師会女性医師バンクの対応について

